

第 98 期
株 主 通 信
(中間報告書)

2021年 3 月 1 日から

2021年 8 月31日まで



株 式 会 社 歌 舞 伎 座

証券コード：9661

株主のみなさまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大が予想以上に長期化しており、影響を受けている皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめとした関係者の皆様に敬意と感謝の意を表します。

当社グループの事業活動も依然予断を許さない状況であり、観劇優待再開の見通しも立てられない状況が長く続き、株主の皆様方には誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

今後も、ご来場のお客様をはじめ歌舞伎座に関わる全ての皆様の安全と健康を最優先に考え、感染症防止対策を講じながら新しい生活様式にも対応した事業活動に取り組んでまいります。

何卒事情をご賢察のうえ、引き続きご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月

上半期の事業概況

この上半期も、度重なる緊急事態宣言により、劇場歌舞伎座においては座席数を半減し、客席・ロビーでの飲食禁止等の徹底した感染症防止対策を取りながらの興行が続きました。

不動産賃貸事業につきましては、前年同期の賃料減額による影響が概ね解消された一方、食堂・飲食事業、売店事業におきましては、コロナ禍の影響による厳しい状況が当上半期も続いており、営業損失を計上することとなりました。

以上の結果、第98期第2四半期連結累計期間（2021年3月1日から2021年8月31日まで）の当社グループ売上高は1,207百万円、営業損失は53百万円、経常損失は43百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は89百万円となりました。

事業別概況

<不動産賃貸事業>

昨年8月より劇場興行が再開したことで、不動産賃貸収入は一定の水準まで回復を見せているものの、感染症防止対策により制約を受ける一部の施設や店舗への賃料減額等の支援は継続しており、コロナ禍以前の状況にまでは至りませんでした。

また、イベントの開催中止に付随した広告収入の減少や、KABUKIアドボード及び新設の広告スペースにおいても広告主の減少があり、厳しい状況が続いております。

建物全体への営繕保守については、引き続き安全面に関わる消耗部材の交換などに留め、劇場区分においても計画を見直し、新たな設備投資や機器更新の実施は先送りいたしました。

以上の結果、当上半期の売上高は944百万円となり、営業利益は338百万円となりました。

<食堂・飲食事業>

感染症防止対策により、劇場内では客席での飲食禁止、ドリンクコーナーでは飲料水、お茶、飴のみの販売という厳しい条件の興行が続く中、飲食施設も席数を約半数にしての営業となりました。

3階お食事処「花籠」ではご観劇以外のお客様が利用できるランチ営業やアフタヌーンティーを実施し、また食事以外の時間を有効活用して落語の会、各種催事、セミナー、イベントなども前年より多く開催いたしました。コロナ禍以前の状況には及ばず、厳しい結果となりました。

お弁当処「やぐら」では、自社特製のお弁当に加え、日本各地の人気弁当を販売し、デリバリーも実施、また喫茶室「檜」では外部からも入店できる強みを活かし、朝食、昼食に加え、オリジナルドリンク、かき氷などバラエティー豊かなメニューを揃えたほか、木挽町通り沿いの入口に椅子とテーブルを設置し憩いの場を作るなど、集客に努めました。

しかしながら、外出自粛等が大きく影響し、当上半期の売上高は70百万円となり、営業損失は75百万円となりました。

<売店事業>

売店事業もコロナ禍の影響を受け既存の店舗は全体的に厳しい状況が続く中、新規顧客獲得を目的に近隣ホテル、百貨店、商業施設に出店いたしましたが、外出自粛ムードの影響は大きく、売上拡大には至りませんでした。

劇場内売店は3階「座・のれん街」の営業に限られ、外部から入ることができる1階お土産処「木挽町」では幅広くお客様にご利用いただきましたが、売上は厳しいものでした。

木挽町広場では、新たな顧客獲得を目指し「ねこ展」「全国歌舞伎巡業地物産展」「チェブラーシカ展」などの催事を実施いたしましたが、出店店舗の減少、コロナ禍の影響は避けられず、売上は減少傾向となりました。

以上の結果、当上半期の売上高は192百万円となり、営業損失は57百万円となりました。

なお、昨年末より新たな試みとして木挽町通りにて月2回開催している「歌舞伎座朝市」は活況を呈してきており、今後も歌舞伎座のみならず地域の発展にも寄与してまいります。

連結財務諸表 (要旨)

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年8月31日)	科 目	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部			負債の部		
流動資産	1,420,799	1,526,399	流動負債	673,642	730,977
固定資産	25,945,384	23,721,908	固定負債	14,139,280	13,408,833
有形固定資産	14,939,549	14,714,769	負債合計	14,812,923	14,139,811
無形固定資産	2,628,000	2,626,369	純資産の部		
投資その他の資産	8,377,834	6,380,769	株主資本	9,224,538	9,158,792
			その他の包括利益累計額	3,328,721	1,949,703
資産合計	27,366,184	25,248,307	純資産合計	12,553,260	11,108,496
			負債純資産合計	27,366,184	25,248,307

連結損益計算書

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 2020年3月1日 至 2020年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 自 2021年3月1日 至 2021年8月31日	科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 2020年3月1日 至 2020年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 自 2021年3月1日 至 2021年8月31日
売上高	901,458	1,207,834	営業活動によるキャッシュ・フロー	△331,555	138,170
売上原価	903,412	984,946	投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,110	△3,084
売上総利益又は売上総損失 (△)	△1,954	222,888	財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,692	24,745
販売費及び一般管理費	277,092	276,131	現金及び現金同等物の増減額	△440,357	159,831
営業損失(△)	△279,046	△53,243	現金及び現金同等物の期首残高	1,753,341	1,269,995
営業外収益	43,916	11,170	現金及び現金同等物の四半期末残高	1,312,983	1,429,827
営業外費用	531	1,302			
経常損失(△)	△235,661	△43,375			
特別損失	34,535	-			
税金等調整前四半期純損失 (△)	△270,196	△43,375			
法人税等合計	△61,453	46,108			
四半期純損失(△)	△208,743	△89,484			
親会社株主に帰属する四半 期純損失(△)	△208,743	△89,484			

会社情報 (2021年8月31日現在)

商号	株式会社歌舞伎座
設立	1949年11月
資本金	2,365,180,000円
発行済株式総数	12,170,000株
株主数	5,600名
公告掲載URL (プレス等開示情報)	https://www.kabuki-za.co.jp/annai (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、官報にて行います)
事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	定時株主総会の議決権、期末配当：2月末日 (中間配当を実施するときは8月31日)
株主名簿管理人 同 連絡先	みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く 9:00~17:00
役員	取締役会長 大谷信義 代表取締役社長 安孫子正 常務取締役 岩崎敏久 取締役 山内貴美子 木川正彦 (社外取締役) 小平健 (社外取締役) 松平誠 (社外取締役) 尾崎啓成 (社外取締役) 武藤寛征 (社外取締役) 常勤監査役 安形泰介 (社外監査役) 監査役 大谷二郎 井ノ上正男 (社外監査役) 稲垣文美 (社外監査役)

株主優待のご案内

優待内容

劇場歌舞伎座の観劇ご招待（1・2階席）

株主優待基準日・期間

株主優待基準日	優待対象期間
毎年2月末日	6月興行～11月興行分
毎年8月31日	12月興行～翌年5月興行分

優待基準

所有株式数	6ヶ月間優待枚数
150株～	1枚
450株～	3枚
750株～	3枚
1,000株～	4枚
1,500株～	6枚
2,000株～	8枚
3,000株～	12枚
5,000株～	18枚

} 「150株～、450株～」は年間枚数となります

※ 2021年8月期における観劇優待について（150株以上ご所有の株主様）

劇場歌舞伎座の公演は感染症対策下での興行が続いているため、誠に申し訳ございませんが、観劇優待は中止させていただいております。

観劇優待が再開できるまでの間は、「【株主様限定】歌舞伎座公演ご招待」を引き続き実施させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。



株式会社歌舞伎座

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目12番15号

電話 (03) 3544-1075

UD
FONT